◇◇◇
神宮寺小学校
理 科 室 通 信

理科室からこんにちは

第 40 号
〜　親子で理科を楽しもう　〜　　平成 21 年 5 月 13 日
◇◇◇

〜　アシナガバチの女王　〜

５月１０日，美郷町の里山でのお話です。
「あ，あぶない。ハチがいるよ，お父さん。」
「おお，そうだね。でも大丈夫だよ。」
「なんで大丈夫なの？」
「今，巣作りで忙しいし，こちらからこうげきしなければ，かかってこないんだよ。」
「そうなんだ。じゃあ，もう少し見てていい？」
「いいよ。あのハチは女王バチなんだよ。」
「女王？　じゃあえらいの？」
「えらいえらい。たった一ぴきで冬をこして，今，一ぴきで巣作りをがんばっているんだ。」
「一ぴきであの巣を？　仲間はいないの？」
「冬の前に死んじゃって，女王バチだけが成虫の形で冬をこすんだよ。」
「すごいなあ。まだ巣の中は空っぽだね。」
「そうだね。これから一部屋に一つずつ卵を産んで，大切に育てていくんだよ。その子どもたちが働きバチになるんだ。」
「そっか。がんばってね，女王バチさん。そして，私たちをささないように子どもたちに教えてね。」

このハチはフタモンアシナガバチです。この写真を撮るために 30cm 位まで近づいたのですが，こちらを気にすることもなく，黙々と巣作りを行っていました。心穏やかなハチのようです。スズメバチは攻撃性が高く，こうはいきませんので，ご注意を。このハチの巣は木の繊維でできていて，和紙のように軽くて丈夫，耐候性も十分です。部屋の六角形が美しいですね。一定の大きさまで巣作りを行うと卵を産んで，幼虫を育てます。エサはアオムシやイモムシなどの昆虫の幼虫で，これを上手に肉団子にしたものを幼虫に与えます。やがて，この幼虫たちが成虫となると働きバチとして巣作りに参加します。そして，さらに大きな巣となっていくのです（だから，退治したい時は今がチャンスでもあります）。

観察してほしいけれども，やっぱり毒をもった昆虫です。くれぐれもご注意を。